

一般質問

◆市町村合併の効果について

質問 平成17年3月の市町村合併に当たり新市将来構想に掲げた7項目の合併効果について伺う。

答弁 湯沢市まちづくり計画に基づき、合併によるスケールメリット、行政サービスの向上、行財政運営の効率化、自立と協働のまちづくり等の事務事業により一定の効果があった。

質問 市町村合併から18年が経過したが、いまだに旧市町村ごとに取り扱いが異なる事務事業について、その内容等を伺う。

答弁 流雪溝運営に伴う電気使用料金について、市が全額負担する地域と住民が一部負担する地域がある。また、消防団施設の用地提供者への対応において、用地使用に係る対価の違いがあるなど、ほかにも取り扱いが異なるものがあり、必要な調整や見直しを行っていく。

質問 消防関連施設の提供用地に対する固定資産税賦課についてどうなっているのか伺う。

答弁 用地提供者の固定資産税

は課税免除として扱うべきであるが、徹底されていない。

質問 市町村合併の主な目的は地域の人々が等しく行政の恩恵にあずかる事と思うが見解を伺う。

答弁 等しく同じ恩恵を受けられるということが基本であると考えている。

◆ゼロカーボン推進に向けた取組について

質問 市内事業者に対する脱炭素支援とGX推進について伺う。

答弁 省エネ設備の導入事業に活用できる『ふるさと企業振興補助金』があるが、今後策定するゼロカーボン推進計画に反映させていく。



湯沢市議会
ユーチューブチャンネル
一般質問の動画をご覧になれます。

さとう こうへい 佐藤 功平 議員

◆地球温暖化対策事業について

質問 脱炭素社会に向けたGXの推進について、市内事業所や経済団体などと連携し、地域ぐるみで取り組むべきと考えるが見解を伺う。

答弁 庁内各部署における市民サービスや事業者への支援に関する課題を整理し、ゼロカーボンシティ宣言を共同で行った市議会や商工2団体と議論を重ね、今後策定する推進計画に反映したい。

◆ゆざわジオパーク事業の推進について

質問 ユネスコ世界ジオパークの認定に向けた活動を伺う。

答弁 海外のユネスコ世界ジオパークとの交流・連携や世界ジオパークネットワークの国際会議への貢献、国際交流員や専門分野の人材確保、それに応じた費用負担など、乗り越えなくてはならないハードルも高いと認識している。市民のジオパーク活動に対する関心度を向上させる取組と周知・啓発活動を優先し進めていく。

◆山田地区の学校再編計画について

質問 山田中学校統合によるス

クールバスの利用については、夏場は6キロメートル以上、冬場は3キロメートル以上が乗車対象であり、運行基準の根拠については文科省の基準もあるが、市独自で決められるのか伺う。

答弁 スクールバスの対象範囲は、市独自に決定することが可能である。

質問 スクールバスの対象範囲は、行政区を単位としているが、行政区が3区に分かれている場合に、2区、3区は対象で1区が対象にならないケースがある。柔軟な対応ができないか伺う。

答弁 統合準備会等において皆様の考えを伺い、市として対応が必要な場合もあると認識している。



湯沢市議会
ユーチューブチャンネル
一般質問の動画をご覧になれます。

いしかわ りゅういち 石川 隆一 議員